

令和5年度北九州市立西小倉小学校 リーディング DX スクール事業 実践記録	4年1組	実践者:原川 悦里子
---	------	------------

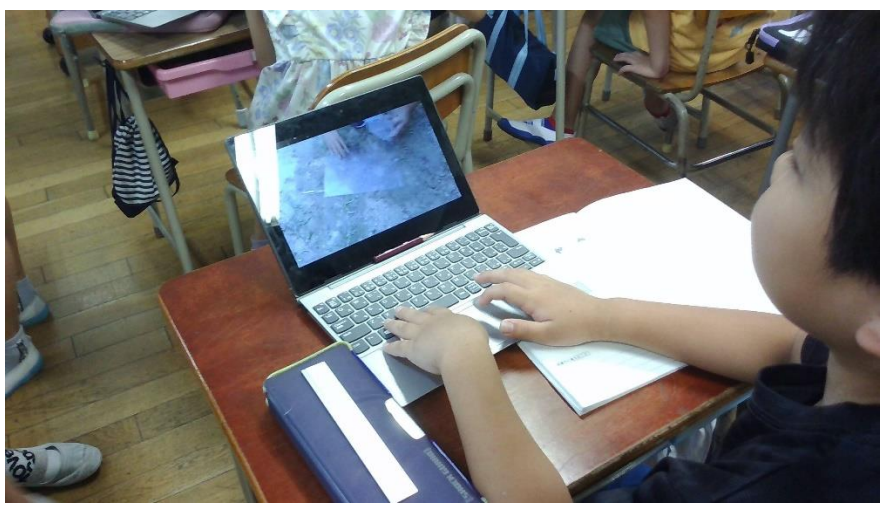
教科名 理科	主題名・单元名 雨水のゆくえ
-----------	-------------------

めあて  
地面のかたむきと水の流れる方向の関係を調べよう。

ICT 機器利用のねらい  
実験の様子を録画することで、雨水の行方と地面の様子についての事象・現象を確認する。



- 【本時の流れ】
1. めあての確認
  2. 予想
  3. 実験(運動場)
  4. 考察(教室)
  5. まとめ
  6. 振り返り



屋外での実験は、落ち着いて観察したり、記録したりするのが難しい。実験道具も必要になるので、記録用紙や筆記用具など持ち出す荷物が多くなる。そこで、記録用紙と筆記用具は教室に置いて、実験道具とタブレットだけを持ち出して実験を行った。そして、教室では、学級の Teams で配信された実験の動画を開き、実験の様子や結果を記録するなど、考察活動を行った。

振り返り

- ・屋外では、実験だけに専念することができた。記録用紙や筆記用具などの持ち物がなくて、子供たちは身軽になり、短時間でも場所を変えて実験や観察を何度も繰り返すことができた。その結果、子供たちの興味や関心を高めたようだ。
- ・教室で改めて動画で実験の様子を見ることで、記録用紙に、その様子や結果を丁寧にまとめることができた。繰り返し動画を観ることができるので、事象・現象をしっかりと確認したり、小さな変化に気づいたりすることができ、考えを深めることができた。
- ・他の班の実験の様子も教室で共有することができ、事象・現象についての理解を深めることができた。